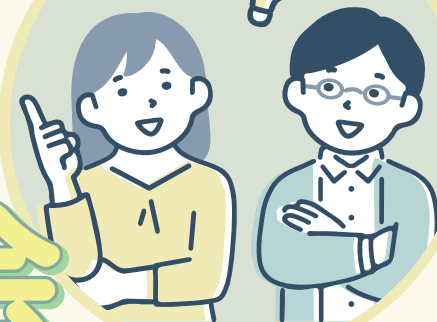


多職種で語ろう!

第3回

チームで取り組む
在宅緩和ケア!

みんなで支える 緩和ケア交流会



緩和ケアにご興味のある医療・介護従事者の
みなさま、ぜひお気軽にご参加ください!

講演会

人に寄り添い言葉を紡ぐ

講師

医療法人社団真養会 きせがわ病院 副院長
大坂 巖 (おおさか いわお) 先生



1964年、東京都生まれ。放射線科医を経て、23年にわたり緩和ケアに従事し、5,000人を超える患者と家族との対話を重ねる中で「言葉は薬になる」という確信に至る。国際コーチング連盟認定コーチの資格を取得し、NVC (Non-violent Communication)、動機づけ面接法などを学び、対話の本質を探究。600回以上の講演会やセミナーを通じて3,000名超の医療者の対話力向上を支援。2023年にClinical Dialogue Coaching®を立ち上げ、医療者向けオンライン講座を提供。2024年、第6回全国出版オーディションで優勝を果たし、『納得する生き方』を上梓。「言葉(ことぐすり)」を商標登録し、優しい言葉を社会に浸透させることをミッションとしている。

第3回となる今回は、「対話」をキーワードに、地域でのより良い連携について一緒に考えてみませんか?

大坂巖先生から「対話力・コミュニケーション」について学んだ後、参加者のみなさんと、「顔の見える関係をつくるには?」「より良い連携のために、どんなコミュニケーションができるだろう?」を語り合います。

いろいろな職種の方の話を聞きながら、普段の関わりをちょっと振り返り、明日からの連携につながるヒントを見つけてみませんか?

医療・介護に関わるみなさま、ぜひお気軽にご参加ください!

情報・意見交換会も
開催します!



第1回みんなで支える緩和ケア交流会の様子

10/16 (金)
19:00~20:30

参加費無料

▶ 宇都宮市文化会館
(第一会議室)

▶ 18:45開場 ▶ 定員80名

▶ お申し込みは二次元コードから

※10/13 (火) までにお申し込みください。

お申し込みは
こちら!

